

きずな

2012年 9月 6日

NO 900

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (TEL 62-6200)

井原市議会9月定例会

9月10日に開会

一般質問は9月12日、13日、14日

9月4日、井原市議会議会運営委員会（佐藤委員長）が開かれ、井原市議会9月定例会の日程を協議し、9月10日に開会、9月28日までの19日間とすることを決めました。

一般質問は9月12日、13日、14日の3日間で11議員が質問することになっています。

一人でも多く議会傍聴においでください。議会日程は2面右下にあります。以下、質問項目を質問順にお知らせします。

12日の一般質問

西田 久志議員

1. 井原市国民健康保険の現状と今後の予測について
2. いじめについて
3. 学力向上について
4. 総合的な福祉施設の整備について



大鳴 二郎議員

1. 全国学力テストの結果及び今後の対応策について
2. 年々ひどくなっている有害鳥獣被害への対策強化について

森本 典夫議員

1. 子どもの「いじめ」の実態の詳細と、解消対策をどうとられましたか

井原市教育委員会（以下「委員会」）は、大津市で自殺した公立中学校2年の男子生徒が「いじめ」をうけていたとされる問題を重く見て、市内小・中学校18校に緊急調査を指示し、その結果が7月27日新聞で報道されました。市内小・中学校及び市立高校の「いじめ」の実態の詳細と、「いじめ」の解消対策をどうとられましたか。

上記のことについて、学校、生徒、保護者、地域との関連で、委員会の考え方や学校での取り組みについて、数点お聞きいたします。これらは、「いじめ」を解消したり、「いじめ」の件数を減少させる具体的な手立てとなるものだと考えていますので、できるだけ詳しくお聞かせください。

1) 各学校は委員会の要請を受けて、緊急調査を行いました。委員会として、「いじめ」の定義をどう指示して調査したのですか。

2) 「いじめ」がない状況を作るためには、先生が、生徒達をよく知るために生徒と正面から向き合うことが大変なことです。

しかし、国の方針として、学校評価や教員評価制度が導入されたことと同時に、先生は、日常的に >>>

>>> 事務的な仕事が増え、子どもと正面から向き合う時間がなかなかとれないし、先生自身が疲れていると言われてはいますが、井原市ではどういう状況でしょうか。

3) 学校の先生と保護者が、「いじめ」の問題などを含め、日常的な情報交換やコミュニケーションが十分とれる状況が確立していますか。

4) 当然のことだと思いますが、いじめている子に、いじめている理由をよく聞き、「いじめ」解消につなげていますか。

5) 「いじめ」があつたり、ありそうだという時に、学校のシステムとして、該当クラスの先生を含め、学校全体で対策や相談にのることをしていますか。また、個人的にも先生同士で相談できる環境にありますか。

6) クラスの中で、子ども自身で「いじめ」問題を話し合い、考えていけば「いじめ」は減っていくと言われてはいます。井原市でこういうことをやっている学校やクラスがありますか。

2. 中学校での武道必修化で柔道着の共用による皮膚感染症の伝染が懸念されますが、対策は万全ですか。また、柔道着購入は、男女を問わず、すべて学校で購入すべきではないでしょうか

中学校の武道必修化の中で、柔道着を共用する学校がある。柔道着を共用することによって、皮膚感染症の伝染が懸念されます。この対策は万全でしょうか。

柔道着の購入方法は、各学校でまちまちのようですが、個人が購入するケースと、学校が備品（消耗品）として購入するケースがあり、保護者負担の公平性を欠いています。必要着数のすべてを学校で購入すべきではないでしょうか。

3. 小田川決壊を想定した避難訓練で明らかになった公助の課題は



先般、井原市としては初めての試みとして、芳井町内で小田川の堤防が決壊するおそれがあるということで、避難訓練が実施されました。この訓練の中で、自助・共助・公助の観点から様々な課題が見えてきたと思います。

避難訓練に参加した人が集まったの意見交換の中で、手厳しい意見がたくさん出されていました。この中で井原市としての公助の観点から、どんな課題が見えてきたでしょうか。

また、この公助の課題を克服する方策をどう立てようかとされていますか。

4. 市有墓地の実態調査と台帳整備は、その後どの程度進んでいますか

平成22年6月議会で市有墓地の実態調査と台帳整備について提言しました。平成23年3月議会では、調査と台帳整理がどの程度進んでいるかお尋ねしました。このときの市長のお答えでは「現地確認については、平成23年度中に終了したいと考えています」とのことでした。

それから1年半が経過しました。実態調査と台帳整備は、その後どの程度進んでいますか。

5. 幼・小・中・市立高校の普通教室にエアコンの設置を

2面左上へつづく

1面右下よりつづく

私はこの提言を、平成22年12月議会と平成23年12月議会の2回しています。

平成23年12月議会の中で、片山教育長のお答えは、「エアコンの設置につきましては、校舎の耐震化が完了した後に、検討をさせていただきたいと存じます。」とのことでした。

私は学校関係の耐震化は、本年度でほぼ完了すると認識しています。したがって、来年度から順次各学校の普通教室にエアコンの設置を考えていただきたいと思います。

6. 早期に入居できる市営住宅にすると同時に今後の建設計画は

市営住宅の8月公募が15戸。平成24年8月15日現在、空き家は全体で25戸という状況です。この25戸の中には、修理が必要でも、それをやることなく、かなりの期間公募していないという住宅もあるようです。できる限り修理を早め、入居希望者のため、1戸でも多く早期に募集をすべきではないでしょうか。

また、井原市内全域を視野に入れ、建設計画を立てるべきではないでしょうか。

7. 高齢化等により地域内の路肩の草刈りや溝掃除ができなくなった地区に対する市の対応を更に強化すべきではないでしょうか

この問題に対する市の対応については、平成16年9月議会で当時の谷本市長は「要望があった路線については、地域の現状や周辺環境を踏まえて対応してまいります。」と、平成17年12月議会で同じく谷本市長は「路線を管理する自治会より、地域が過疎化し高齢化のため対応困難との申し出を受けた場合、幹線、通学路の現状を調査し、対応困難な場所については、請負業者、シルバー人材センターへの委託等で対応しております。」とお答えになっています。過去5年間の市に対応してほしいという要望件数は何件ありましたか。また、市の対応を更に強化すべきではないでしょうか。

箕戸 利昭議員

- 1. 井原市独自の教育方針について
- 2. 商業活性化について



13日の一般質問

藤原 浩司議員

- 1. 介護医療等について
- 2. 市内各自治区の修繕・工事、要望等について

上野 安是議員

- 1. 井原市における児童虐待の現状と防止対策について
- 2. 井原市の公共施設のバリアフリー化について
- 3. 弱視早期発見の対策について

坊野 公治議員

- 1. 井原市の広報活動について
- 2. 地元雇用の促進について

佐藤 豊議員

- 1. 今後の買い物弱者対策の考えについて

>>>

>>>

- 2. 外国人向け生活ガイド作成について
- 3. 学校通学路の時速30キロ規制についての本市の対応について
- 4. 地域ブランドについて

14日の一般質問

川上 泉議員

- 1. 小田川流域の水災害対策について
- 2. 本市の農業政策の基本的な考えについて

三輪 順治議員

- 1. 教育委員長、教育長の教育に関する考え方等について
- 2. 産業振興策と雇用の確保について
- 3. 地域包括支援センターのあり方について
- 4. ふるさと再生戦略(仮称)募集について



馬越 宏芳議員

- 1. 井原市の企業誘致について
- 2. 人工芝のサッカー場の建設について
- 3. 消防団各部の装備の充実について

平成24年9月市議会定例会日程

月日	曜日	摘要
9月10日	月	開会 市長の提案説明等
11日	火	休会
12日	水	一般質問(西田、大鳴、森本、箕戸の4議員)
13日	木	一般質問(藤原浩司、上野、坊野、佐藤の4議員)
14日	金	一般質問(川上泉、三輪、馬越の3議員)
15日~17日		休会
18日	火	議案 審議、採決 議案(補正予算、条例等) 質疑、委員会付託
19日	水	議案(平成23年度決算) 質疑、委員会付託 (予算決算委員会)
20日	木	休会 (市民福祉委員会)
21日	金	休会 (建設水道委員会)
22日~23日		休会
24日	月	休会 (総務文教委員会)
25日	火	休会 (予算決算委員会)
26日	水	休会 (予算決算委員会)
27日	木	休会
28日	金	議案(条例、補正予算、決算等) 委員長報告、審議、採決 閉会 (議会運営委員会)

この「きずな」は森本ふみお議員のブログ (<http://jcp-seibu.sakura.ne.jp/morimoto/>) でも見れます

生活に役立ち勇気と確信のわくしんぶん[赤旗]をお読みください(月額日刊紙3,400円日曜版800円)